



# PRESS RELEASE



ADANI

各位

2011年1月28日

興和株式会社

Adani Enterprises Ltd.

## 興和株式会社とアダニグループ 包括的事業提携のお知らせ

興和株式会社(以下、興和)とアダニグループ(以下、アダニ)は両社の間で、日本とインドでの事業展開において包括的事業提携を行うことに合意し、2011年1月28日付で基本合意書に調印しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本提携により、興和はアダニを日本企業に紹介していく先導役として活動し、原則、アダニが日本で販売する物資、資材は興和を販売窓口として、アダニが調達する日本製の設備機器、資材は興和を供給窓口として、アダニが進める港湾インフラ開発・電力発電事業・石炭の鉱山開発・輸送分野で、両社がこの提携により、一層ダイナミックにインド事業の拡大を図っていきます。

### 記

#### 1. 業務提携の理由

興和とアダニ両社は、日本、インドでの事業展開を加速、強固なものにする上で、双方の経営リソースの強みを活かして相互を補完する包括的事業提携が有効な方策であると認識し、両社が一致合意に至りました。

アダニは、戦略独創的なバリューサプライチェーン(同社で鉱山開発し石炭を調達し、同社の保有する船舶を利用して輸送し、同社が開発した港湾を利用して、同社の火力発電所で発電)を強みに経済メリットを実現した港湾をベースにしたインフラ整備事業や、電力事業をインド、グジャラート州を最大の基盤として展開しています。

一方、興和の商事部門では化学品(ヨード・リチウム等)を国内と欧米を中心に販売しておりますが、近年、鉄鉱石、ニッケル鉱石、石炭など鉱産物資源のアジア販売事業を推進しております。

本提携で興和は商事会社として、インド関連の仲介貿易事業の拡大を図っていきます。アダニは環境技術分野でリードする日本製の機器調達(火力発電所、太陽光発電、タグボート)やムンドラポート・スペシャル・エコノミックゾーン(以下、ムンドラ経済開発区、右図赤印ご参照)への日本企業誘致で興和の協力を仰ぎながら進め、幅広い分野で協業して事業を推進していく方針です。



## 2. 業務提携の主な合意内容

### ・日本でのアダニ窓口

興和とアダニ両社は、長年の友好関係を更に推し進め強固に連携して、日印での取引拡大を目指します。アダニは日本での事業展開や機会、それに伴う輸出入を原則として興和を窓口とします。インド市場について、興和は日本企業の案内役としてアダニの協力を得て、市場開拓を推進していきます。

### ・ムンドラ経済開発区への日本企業誘致窓口

アダニは、興和をムンドラ経済開発区へ進出する企業の対日誘致窓口指名し、興和はその誘致活動に取り組みます。

## 3. その他、業務提携に関連した今回の主な合意内容

### ・タグボートの販売:

アダニはムンドラ港、ハジラ港で稼働する日本製タグボート 5 隻、興和を通じて調達する基本合意。



タグボート




ムンドラ港

### ・ケープ船の裸傭船:

興和は韓進重工業フィリピン建造 大型ばら積み貨物船ケープ型※18 万トン級 2 隻を調達し、アダニ関連会社へ興和から 10 年間の裸傭船をする基本合意。

※ケープ型:ばら積み貨物船(鉄鉱石や石炭、穀物など乾燥品に適した貨物輸送船)の中で、ケープ型は南アフリカ共和国ケープ岬を航行できる船

 興和株式会社	広報第二部(東京)	東京都中央区日本橋本町 3-4-14 TEL: 03-3279-7392
	本店(名古屋)	名古屋市中区錦 3-6-29

## 【ご参考資料】

### ■興和株式会社の概要

- 1) 名称 興和株式会社
- 2) 主な事業内容 医薬事業、電機光学事業、産業化学事業、生活関連事業
- 3) 設立 1939 年
- 4) 本社所在地 愛知県名古屋市
- 5) 代表者 代表取締役 三輪芳弘
- 6) 売上高 2,332 億 71 百万円 (2010 年 3 月期連結)
- 7) 資本金 38 億 4 千万円
- 8) 従業員 4,174 名 (2010 年 3 月現在:連結)

### ■アダニグループの概要

アダニグループは、(中核企業:アダニ・エンタープライズ株式会社)インドグジャラート州、アーメダバードで創業、インドで最も急成長を続けている新興財閥企業です。時価総額 2 兆 3,000 億円でインドのビジネスグループの中でトップテン以内にランクされます。アダニ・エンタープライズ社は輸入石炭では約 3,000 万トン/年(輸入量 2,900 万トン/年 2010 年 3 月度)を扱うインドで最大手の石炭輸入商社です。その輸入石炭を使用してアダニ・パワー株式会社が火力発電事業を行っており、現在、ムンドラで 4,620、バドレシュワル 3,300、ダヘジ 2,640、チローダ 3,300、カワイ・シンダワラ、各 1,320 メガワット、計 16,500 メガワットの発電を 2015 年までの稼働を目標に推進しております。同グループ傘下、ムンドラポート・アンド・スペシャル・エコノミック・ゾーン株式会社が開発したムンドラ港は民間企業が運営する港では、インドで最大の取扱貨物量(貨物取扱量 4,029 万トン/年 2010 年 3 月度)になります。

#### <中核企業>

- 1) 名称 アダニ・エンタープライズ株式会社
- 2) 主な事業内容 石炭鉱山開発・石炭他、鉱産物 卸売事業
- 3) 設立 1988 年
- 4) 本社所在地 グジャラート州 アーメダバード, インド
- 5) 代表者 代表取締役 ゴータム・アダニ (Gautam S. Adani)
- 6) 売上高 邦貨換算 4,718 億円(2,592 億インドルピー) (2010 年 3 月期連結)
- 7) 資本金 邦貨換算 9 億 600 万円(4 億 9,800 万インドルピー)
- 8) 従業員 391 名 (単体)

